

ごろすけだより

平成30年1月発行 第5号

東大和市環境部ごみ対策課

電話：(042)563-2111(内線1241)

E-mail：gomigenryou@city.higashiyamato.lg.jp

目次

- 平成29年度上半期ごみ対策課の活動報告……………1P
- 平成28年度決算状況……………2・3P
- 現場の声……………4・5P
- ごろすけの知恵ぶくろう…6P
- 注意しましょう！……………6P

平成29年度上半期ごみ対策課の活動報告

4月



- 暫定リサイクル施設の閉業

5月



- 環境パネル展
- ごろすけだより第4号発行

6月



- 環境市民の集い
(フードドライブの実施)

- 都市鉱山からつくる！
みんなのメダルプロジェクト

あなたの携帯電話がメダルに生まれ変わる！
東京2020オリンピック・パラリンピックの金・銀・銅メダルを携帯電話からつくるプロジェクトです。
ご協力をお願いします。 ※現在も実施中

回収箱設置場所
ごみ対策課窓口

※個人情報、
消去してからお持ちください。



7月

- インクカートリッジ
里帰りプロジェクト

プリンターメーカーと共同でインクカートリッジの回収をしています。 ※現在も実施中

回収したインクカートリッジ

リサイクル

インクカートリッジ
その他プラスチック製品

回収箱設置場所

市役所1階ロビー
清原市民センター
桜が丘市民センター

- 廃棄物減量等推進審議会(第1回)
一般廃棄物処理基本計画の改定

8月

- 廃棄物減量等推進審議会
(第2回)一般廃棄物処理基本計画の改定

9月

- ごみ排出カレンダーの配布
- 小学校でごみの出前講座



平成28年度決算状況をお知らせいたします！



家庭ごみ有料袋の収入は、**2億379万円**で、これらの使い道は右のとおりです。
 また、小平・村山・大和衛生組合（小平市・武蔵村山市・東大和市で組織）の負担金に注目すると、平成27年度と比べて**553万円**増加しています。

小平・村山・大和衛生組合負担金の仕組み

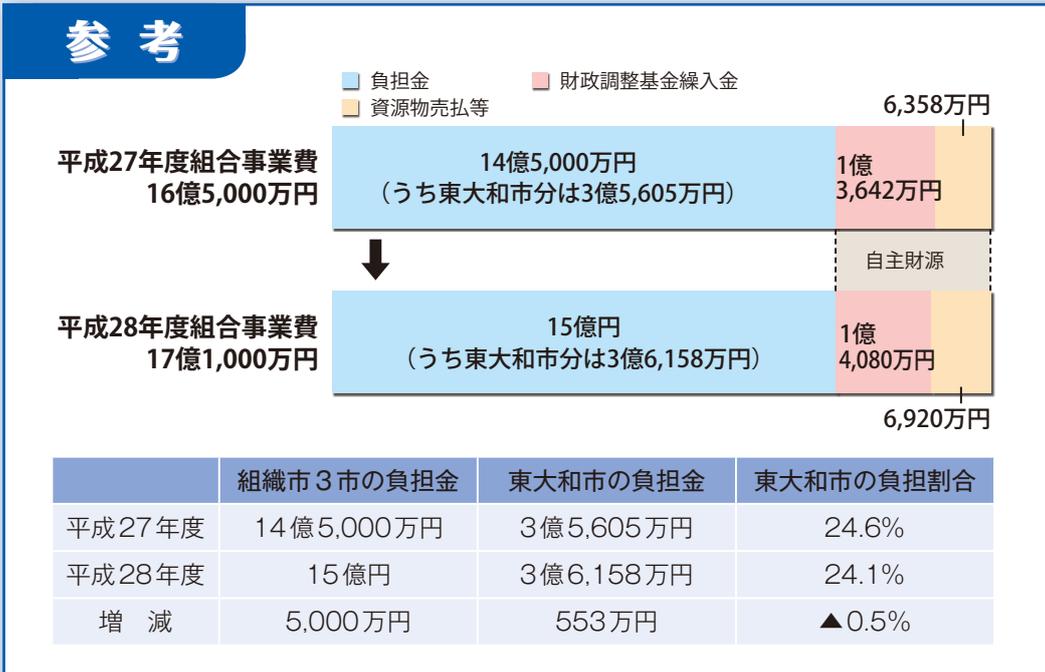
平成28年度組合事業費 17億1,000万円 = **組織市3市の負担金 15億円** - 自主財源 (財政調整基金繰入金・資源物売払等の収入) 2億1,000万円

平成28年度の東大和市の負担内訳は次のとおりです。

	均等割 (10%)	投入割 (90%)	小 計
施設整備基金	510万円	3,178万円	3,688万円
運 営 経 費	4,490万円	2億7,980万円	3億2,470万円
合 計	5,000万円	3億1,158万円	3億6,158万円

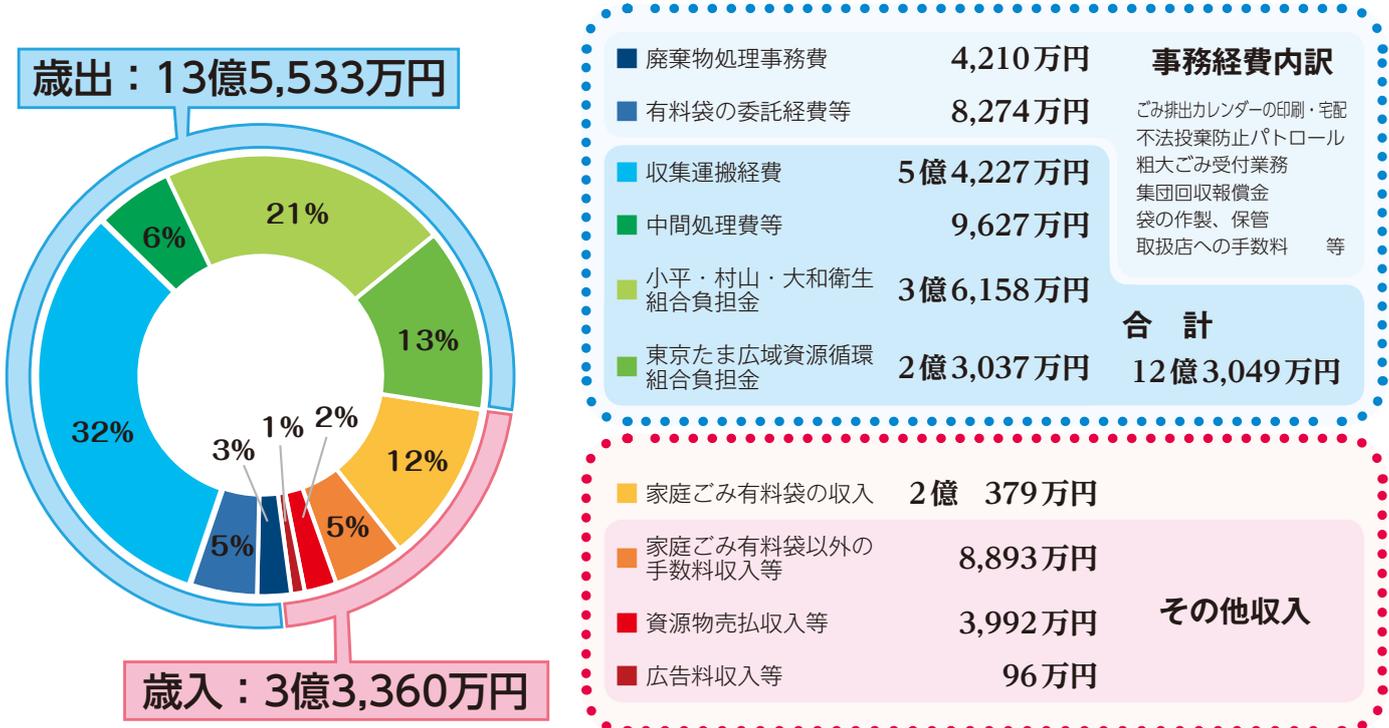
(平成28年度負担金)

※投入割：前々年度の排出量（可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ）に応じて、按分を行います。
 平成28年度の負担金は、平成26年度の排出量より算出しています。



平成28年度の歳入・歳出

ごみの処理に係る費用と家庭ごみ有料袋の手数料や資源物の売払等の収入は以下のとおりです。※歳入・歳出の差額は、一般財源（税）で充当しています。



歳入の使い道

(単位：万円)

項目	歳入	内訳	
		家庭ごみ有料袋の収入	その他収入
廃棄物処理事務費	1,474	1,438	36
有料袋の委託経費等	8,071	7,769	302
収集運搬経費	14,196	11,172	3,024
中間処理費等	3,787	0	3,787
小平・村山・大和衛生組合負担金	5,832	0	5,832
東京たま広域資源循環組合負担金	0	0	0
合計	33,360	20,379	12,981

※し尿関連の費用は除いています。

一人当たりの廃棄物年間費用

家庭等から排出されたごみ・資源物について、品目ごとにどれだけの費用がかかっているのかを表にまとめました。年間で一人当たりいくらかかっているのか見てみましょう。

人口：85,920人（平成28年10月1日時点）

品目	処理量	収集運搬費	処理・処分費	合計	1人あたり/年
可燃ごみ	14,462t	2億 736万円	5億5,817万円	7億6,553万円	8,910円
不燃ごみ	616t	2,592万円	2,557万円	5,149万円	599円
容器包装プラスチック	880t	1億 368万円	3,729万円	1億4,097万円	1,641円
ペットボトル	183t	5,270万円	999万円	6,269万円	730円
缶・びん	713t	3,542万円	1,851万円	5,393万円	628円
紙・布	2,601t	7,776万円	0円	7,776万円	905円
有害ごみ	31t	991万円	734万円	1,725万円	201円
粗大ごみ	310t	1,774万円	1,746万円	3,520万円	410円
その他	344t	1,178万円	1,389万円	2,567万円	299円
合計	20,140t	5億4,227万円	6億8,822万円	12億3,049万円	14,321円

※その他：生ごみ、せん定枝、不用食器、紙パック、布団、不用はがき、白色トレイ、鉄千地、自転車、使用済小型家電、食品、雑品。

現場の声

今回は、缶・びん・ペットボトルの中間処理を行っている現場の声に耳を傾けてみました！
実際に現場で処理を行っている中で、困っていることがあります。

※「中間処理」とは、収集した資源物をリサイクルするために異物等を取り除く作業です。

品目ごとに見てみましょう！



缶・びんの出し方

現状

缶・びんは収集された後、中間処理施設で選別を行い、びんは白、茶、その他の3種類に色分けしています。しかし、下の写真のように分別されていないものや異物が混ざっているものがあるため、手作業で取り除いています。

缶



びん



分別の徹底

缶



びん



- ・キャップ・ふたをはずしてください。
- ・乾電池等の有害ごみは入れないでください。
- ・陶磁器類や耐熱ガラス等のガラス類は入れないでください。
- ・中をゆすいでください。
- ・袋はお持ち帰りください。



ペットボトルの出し方

現状

ペットボトルは収集された後、中間処理施設で異物を取り除いています。異物は主に以下のようなものがあり、特にキャップとラベルが多い状況です。

汚れた
ペットボトル



かさ等の不燃ごみ



缶やスプレー缶



キャップ、ラベル
はずし作業の様子



- ・キャップ、ラベルはずしや異物除去作業による人件費の増加 ⇒ **処理費用の増加**
- ・異物が多いと除去しきれない ⇒ **リサイクルの品質悪化・売払い収入の減**

分別の徹底

- ・キャップ・ラベルをはずしてください。⇒ 容器包装プラスチックへ
- ・中をゆすいでください。(汚れが落ちないものは可燃ごみへ)
- ・違う品目は入れないでください。



『マイバッグ資源を入れてお買い物』 みんなが行動を起こせば税金を使用せず処理できます。





ごろすけの知恵ぶくろう

可燃ごみの重さを減らそう！

● 枝木や雑草等は乾かしてから排出しましょう

せん定直後の枝木や雑草、葉などは水分が多く含まれているので、庭等で乾かしてから排出しましょう。水分が抜けて軽くなります。

● 生ごみの水切りをしましょう

生ごみの約80%は水分といわれています。生ごみは、水切りネット等を使ってしっかりと水を切ってから排出しましょう。

水分を減らすことで、キッチン内の生ごみの臭いや、ごみ出しが重くて大変といった悩みを解決できます。ぜひ試してみてください。

ごみの処理費用は重さで決まります。



注意しましょう！

水銀含有物に係る廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規制強化

水銀の適正な管理と排出量の削減を目指す国際的な動きを受けて、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の施行令及び施行規則が改正され、水銀の適正な処理の動きが拡大していきます。引き続き、水銀含有物の適切な排出にご協力をお願いいたします。

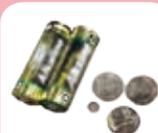
有害ごみの出し方を確認

排出日：月1回

出す場所：資源ステーション

出し方：透明または半透明の袋に入れて
缶・びんのカゴの横に排出
しましょう。

有害ごみ



乾電池



蛍光管



ライター



水銀体温計等

※有害ごみは、不燃ごみやスプレー缶類とは別の収集日です。一緒の袋には絶対に入れないでください。



お知らせ
市のブランド・メッセージが左のデザインに決まりました。今後、このデザインを活用して、東京の都市でありながら、ゆったりと落ち着いて、子育てしやすく、住みやすい東大和市の魅力を伝えていきます。

ごみを減らすことは、市だけではなく、市民の皆さまの協力なしでは成し得ないことです。だからこそ、私たちごみ対策課は、引き続き市民の皆さまと共に、廃棄物の減量に挑戦し続けていきます。

今回から、市民一人当たりの廃棄物年間費用を算出し、ごみに係る費用の見える化を行いました。また、「現場の声」という新コーナーの掲載も始めました。缶・びんとペットボトルについて、実際に収集した際の写真を使用し、作業員の目線から分別の必要性を呼びかけました。市民の皆さまにごみ減量に関心を持っていただくため、今後も様々な内容を掲載していきます。

編集後記